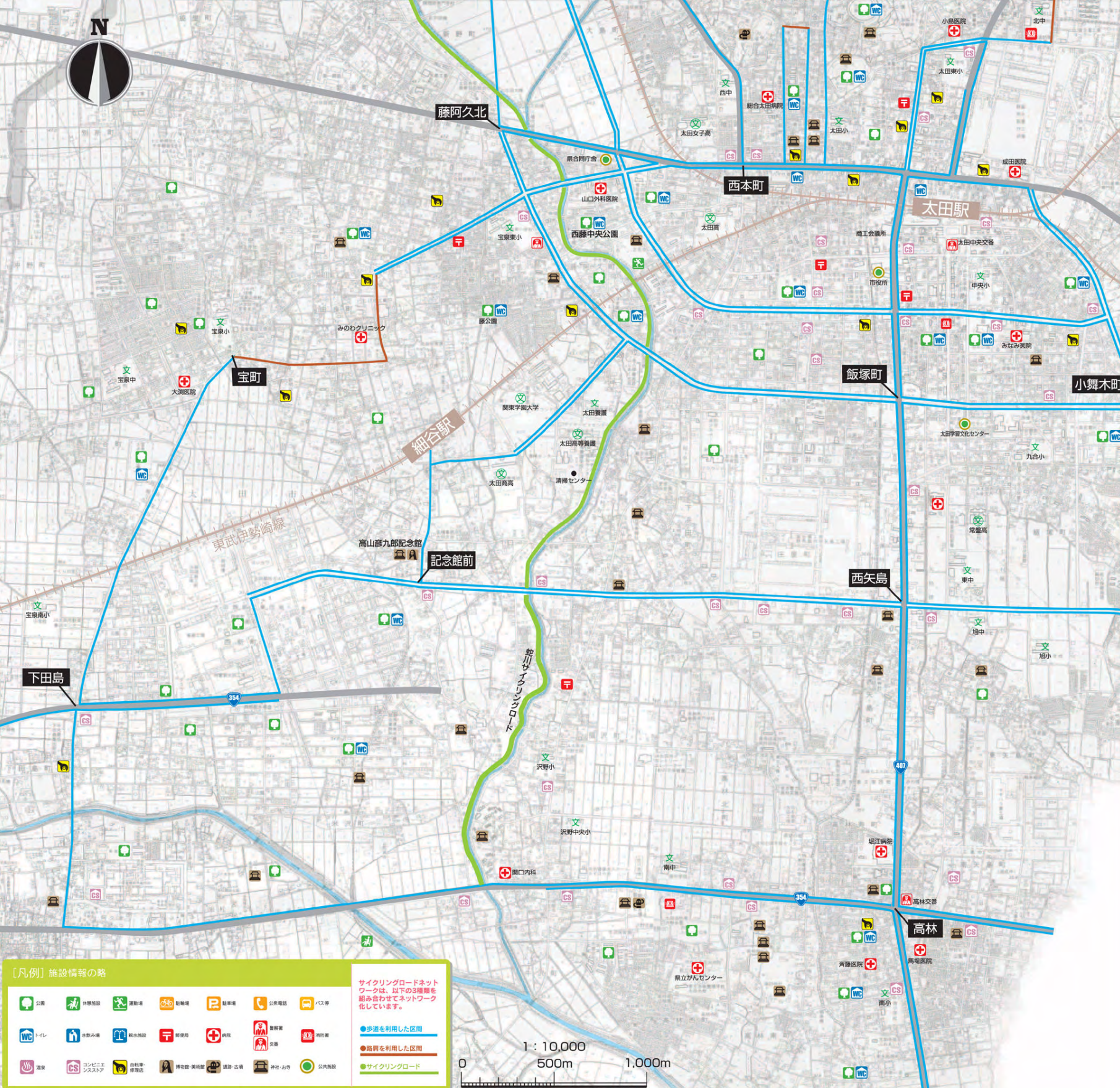


太田市 OTA CITY 市街地拡大図



【凡例】施設情報の略

- 公園
- 休養施設
- 運動場
- 駐輪場
- 駐車場
- 公共電話
- バス停
- トイレ
- 水飲み場
- 給水設備
- 郵便局
- 病院
- 警察署
- 消防署
- 福祉
- コンビニエンスストア
- 自転車修理店
- 博物館・美術館
- 遊歩道
- 神社・お寺
- 公共施設

サイクリングロードネットワークを組み合わせるネットワーク化しています。

- 歩道を利用した区間
- 遊歩道を利用した区間
- サイクリングロード

1: 10,000

0 500m 1,000m

この地図は、太田市長の承認を得て市発行の都市計画基本図(1/2,500)を縮尺編纂して作成した1/10,000を使用して調整したものです。

太田市 OTA CITY



歴史ある神社仏閣や公園、せせらぎの小道... マップを片手に、自然と歴史をカラダ中で感じよう!



CYCLING ROAD OMOSHIRO MAP

太田市版

◎渡良瀬川自然満喫コース

幹線道路に沿って幅広く整備された歩道を気分よく走り、蛇川サイクリングロードを通過し、渡良瀬川緑地まで一高する約20kmのコース。渡良瀬川沿いの運動公園、サイクリングロードなど、爽快なサイクリングを楽しめるコースになっています。途中、金山キャンプ場や神社仏閣めぐりなど、気ままに寄り道してみるのもオススメです。

曹源寺(さざえ堂) → 金山キャンプ場 → 丸山薬師(カタクリ群生地) → 渡良瀬川河川緑地

◎歴史と新田の里めぐりコース

12世紀後半に新田氏の始祖である新田義重が開拓した巨大な「新田荘」は国の指定史跡に指定されています。中世を代表する太平記の里と、劇作家新田義重が生まれたと知られる里川、石田川周辺は、数々の史跡と自然の宝庫。約27km、歴史と文化の息吹を感じる味わえるコースです。

A 町民の森公園 → B 東毛歴史資料館 → C 世田東照宮 → D 大慶寺(ぼたん寺) → E 矢太神水源 → F 生品神社 → G 新田文化会館・総合体育館エリス

◎せせらぎコース

蛇川と八瀬川の美しい水辺を走りながら、太田市の中心市街地に点在する史跡をめぐる約26kmのコース。足を伸ばせば、「やぶ塚遺跡」や三日月村周辺の「つつし山公園」、「なつめ」の里まで遊ばれています。のんびりと走ってみてはいかがでしょうか。

A 高山彦九郎記念館 → B 蛇川サイクリングロード → C ぐんまこどもの国 → D 大光院(子育て呑龍様) → E 太田学習文化センター → F 太田市運動公園



R100 群馬県庁 国土交通省 国土院 国土院 国土院



サイクリングのマナー

みんなで守って楽しいサイクリング!!

道路交通法では、基本的に自転車は車の左側を走ることになっていますが、「自転車道通行」標識のある歩道では、中央から車道よりの部分を徐行しながら走とされています。近年、自転車と歩行者の接触事故を含め、自転車が関連した事故が増加しているため、歩行者の通行を妨げないよう注意しましょう。また携帯電話の使用、無灯火走行など、自転車走行中の危険な行為は絶対にやめましょう。「サイクリングロードネットワーク計画」により、自転車が走る道を明確にして交通事故ゼロを目指すとともに、みなさんの自転車運転マナーの向上によって、より快適なサイクリングが楽しめるようにしたいものです。

群馬県県土整備局
道路企画管理課
〒371-8570 前橋市大手町1丁目1-1 TEL:027-226-3600
2005年4月 初版
2006年6月 第2版

群馬県が推進する環境・健康・暮らしのための自転車活用

サイクリングロードネットワーク計画

サイクリングロードネットワークって?

自転車は、排気ガスを出さないため、大気汚染にならない、非常に環境に優しい交通手段です。地球環境の保全、健康増進の見地から、自動車利用から自転車の利用への転換が見込まれており、群馬県では、平成12年度から「群馬県サイクリングロードネットワーク計画」を進めています。計画総延長は1,500km。県民の皆さんにとって自転車の利用しやすい環境を整えるため、国道、県道に限らず、市町村道、農道、林道や河川堤防上のサイクリングロードを連結するこの計画では、いつでも気軽に自転車を利用して頂けるよう道路整備を行い、また、郊外から市街地へのネットワーク化を図ることによって、中心市街地の活性化にも役立てたいと考えています。さらに、バスなどの公共交通機関との連携を図るための駐輪場の整備や、自転車利用者のための木製案内標識を設置し、より良い自転車環境の創設を図っています。

サイクリングロードネットワーク計画 具体的な設備内容

歩道を利用した区間
主に市街地の一般道路の歩道を利用して自転車が走りやすいように整備する区間で、通勤や通学、ショッピングなど、気軽なサイクリングが楽しめるよう道路整備を進めています。

歩道と車道の分離策
歩道と車道の分離策をなくす(バリフリー化)や、歩道から車道への出入り口をなくすることで、自転車の安全を確保し、また歩行者専用車道の整備(歩道)などにより、安全なサイクリングが実現しています。

路面の色分け
サイクリングロードネットワークとして整備する区間を明確にするため、路面の色分け(赤色系)とし、また歩行者専用車道の整備(歩道)などにより、安全なサイクリングが実現しています。

排水性塗装の整備
自転車で走ったときの水溜りを防止するための塗装として、水がしみこみやすい排水性塗装を敷きます。この塗装は排水性を高め、路面の凹凸を減少させ、自転車の安全性を高めます。また、歩行者専用車道の整備(歩道)などにより、安全なサイクリングが実現しています。

路面表示・案内標識の整備
歩道のない道路に自転車の走る方向を示す路面表示として、路面表示や案内標識を整備し、自転車の交通量が少ない区間や車道が狭い区間など、自転車の安全性を高めます。また、歩行者専用車道の整備(歩道)などにより、安全なサイクリングが実現しています。

駐輪場の確保
自転車を置いてバスなどを利用できるように、公共交通安全の確保を図りながら、駐輪場の整備を進めています。

始めてみませんか?自転車の楽しみ方

サイクリングでGO!

自然を身近に感じられる!

遠く赤城山や浅間の山を望み、古く万葉の歌に詠まれた金山を中心に、利根川と渡良瀬川の流れる太田市は、自然風土に恵まれ、悠久の昔から先人が豊かな生活を営んできた歴史があります。天神山古墳、女体山古墳など大小約1000の古墳を有し、中世には、新田荘を拠点とする新田氏の活躍が、また名城とうたわれた金山城をめぐる岩松氏、横瀬氏(後の由良氏)などの活躍を知る史跡も数多く残っています。かつて日光所帯街道の宿場町として栄えた街並みも、自転車で走りながら感じられるでしょう。季節の移り変わりを体感しながら太田市のサイクリングロード、街並みの中心に自然や公園の緑、ペダルをこぎながら見える風景は毎日色を変え、新たな発見と感動を与えてくれます。

健康維持にもってこいの有酸素運動!

サイクリングは「持久系スポーツ」特有の有酸素運動であり、ジョギングよりも身体にかかる負担が少なく、ウォーキングよりも長い時間をかけて効果が得られるスポーツです。身体には疲労に必要なたんぱく質と、持久力に必要な「疲労」があり、「疲労」が軽減することで血中の乳酸が蓄積されにくくなります。継続的なサイクリングは、老練者や若年者の健康にも効果的に行われ、サイクリングは年間の平均消費カロリーを維持する最適なスポーツとも言われています。

地球環境にやさしい!

自転車にはエンジンがなく、動かすための燃料も必要ありません。二酸化炭素を出さない、石油を消費しない自転車は、環境に優しい乗り物として世界中で見直されています。オンロード(OD)と呼ばれるために一人ひとりができること...通勤や通学、ショッピングなどに、自動車ではなく自転車を利用することも立派なエコロジーです。

消費カロリー おおよその目安!!
男性(体重65kg) x 移動距離10km = 約 312kcal
女性(体重45kg) x 移動距離10km = 約 200kcal

